

『東京本社-仙台拠点間でP3000を8台利用中。』
 4つのシーンで誰でも気軽に活用中。』

実際に使っているお客様に直撃インタビューしました



株式会社 メンバーズ様

■導入先

■お客様会社名称

株式会社 メンバーズ様

■お客様の業種 WEBマーケティング支援事業

従業員 274名(有期雇用社員含む)(2013年3月末時点)

■お客様の主な業務内容

ソーシャルメディア活用支援/WEBサイト運用/スマートフォン・タブレットサイト構築等

■導入商品

■機器構成

P3000 × 8台

■ご導入拠点

東京本社 / 仙台

■料金体系

シングルフラット12

■導入形態

他社WEB会議システム入替え



導入の背景

仙台に制作拠点を立ち上げるタイミングで、コミュニケーションを円滑にするために、他社のWEB会議システムを導入しましたが、操作性や品質に関して課題を感じていました。

導入前の課題

他社WEB会議システムを導入していましたが、共有PCを利用していたため、WEB会議を実施する際に設定が変わっていたり、操作が煩雑だったりユーザーが簡単に利用することができず、担当者が待機している必要もありました。また、画像や音声の品質も良くなかったため、ユーザーからの不満も多かったです。

P3000をこのように利用しています

下記の4つのシーンで利用しています。

①会議・研修用 ②バーチャルオフィス用 ③ラウンジ用 ④貸出用

①30名程度が会議を行える会議室で利用しています。YAMAHAのマイクスピーカーを2台連結して利用しているため、広い会議室の端の席の参加者でも問題なく相手に声が届きます。

②東京本社と仙台オフィスのオフィススペースを常時接続。同じオフィスにいるような感覚で東京と仙台で会話が可能です。

③社員のコミュニケーションの場であるラウンジに常設しています。全社会議やお昼休み、社内イベント(創立記念日や納会等)で仙台オフィスを含めた社員全員でイベントを盛り上げています。

④予約をすれば自由に使えます。仙台オフィスとのプロジェクト会議で利用することが多く、週に7~8件の予約が入っています。



30名程度参加可能な会議室では、YAMAHAのマイクスピーカーを2台連結して利用しています。(利用シーン①)

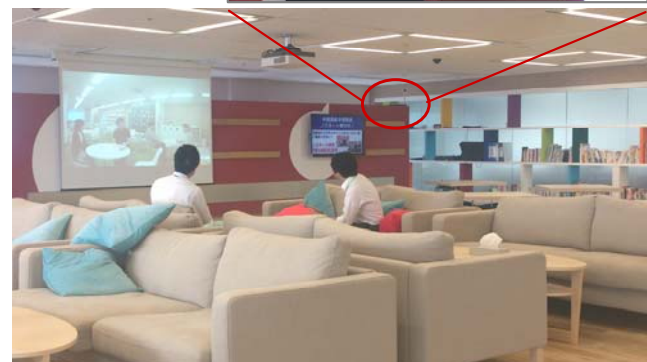


東京-仙台間をバーチャルオフィスとして常時接続。気軽に仙台の社員へ声をかけられます。(利用シーン②)

導入後の効果

P3000を活用することで、距離を感じさせない拠点間コミュニケーションを図れています。東京と仙台の社員間で「はじめまして」という会話はなくなりました。P3000は操作性も良く、2~3ステップの操作ですぐに利用できるため少しいの操作指導で誰でもすぐに利用できるようになります。

他社のWEB会議システムを利用している時に比べて、問い合わせの件数が激減しました。また、ユーザーの満足度も向上しています。



ラウンジに常設。お昼休みや全社イベントで利用。全社イベント時は、ラウンジのシーリングスピーカーに接続して、ラウンジ全体に音声を流しています。(利用シーン③)

お客様の声・今後の展望



P3000は画像の視野角が広く、音声の品質も良いため大きな会議室でも利用できています。また、PC画面共有でパワーポイントなどの資料を簡単に共有して会議を行っています。

今後、アプリケーション版を利用して、外出先の社員が会議に参加できるように検討しています。

コーポレートサービスディビジョン 総務グループ
 リーダー 熊谷 俊一様